

目 次

序

「がんによる症状の緩和のための放射線治療ガイドライン」発刊にあたり

本ガイドラインの概要

本ガイドラインの位置付け

ガイドライン作成ワーキンググループおよび外部評価委員

作成資金と利益相反

略語一覧

骨転移に関連する CQ

総論 1

- 1 放射線治療の流れ 18
- 2 緩和的放射線治療の適応 21
- 3 緩和的放射線治療の内容 24

総論 2

- A 放射線治療科への紹介，多職種連携 29
- B 併用薬物療法との関連（注意すべき薬剤，休薬期間） 33
- C 高精度放射線治療 37
- D 予後予測モデル 42
- E 疼痛の評価・治療 50
- F 就労支援→仕事と治療の両立 53
- G 緩和的放射線治療における質指標の意義と多施設調査から見える課題 55

コラム a：1回の照射で QOL 改善：緩和的放射線治療の不思議な力 58

コラム b：無症候性骨転移に対する予防的放射線治療 60

コラム c：緩和的小線源治療 62

コラム d：頭頸部癌に対する QUAD shot 64

コラム e：緩和的放射線治療における診療報酬請求上の注意点 66

CQ

- CQ1 有痛性骨転移への放射線治療において、単回照射は推奨されるか? 70
- CQ2 過去に放射線治療を受けた骨転移による疼痛の緩和のための再照射は
推奨されるか? 75
- CQ3 悪性腫瘍による脊髄・馬尾圧迫への放射線治療において、単回照射は
推奨されるか? 81
- CQ4 神経症状を伴う脊髄または馬尾圧迫への放射線治療において、
デキサメタゾンの併用は推奨されるか? 85
- CQ5 切除不能乳癌による疼痛、出血、滲出液などの症状の緩和のための
放射線治療は推奨されるか? 89
- CQ6 食道癌による通過障害の緩和のための外照射は推奨されるか? 93
- CQ7 胃痛による出血の緩和のための放射線治療は推奨されるか? 97
- CQ8 (1) 転移性肝腫瘍による腹痛、腹部膨満感などの症状の緩和のための
全肝照射は推奨されるか? 101
(2) 原発性肝腫瘍による腹痛、腹部膨満感などの症状の緩和のための
全肝照射は推奨されるか? 101
- CQ9 腺癌原発巣による疼痛の緩和のための放射線治療は推奨されるか? 105
- CQ10 膀胱癌による血尿、下部尿路症状などの緩和のための放射線治療は
推奨されるか? 109

索引 113